2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士専攻科	科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	生体機能代行装置学Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対象学年	1年次	学期及び曜時限	後期	教室名	406/臨床工学実習室
担当教員	新井篤史	国立大学法人島根大学医学部附属病院在籍時、手術室・集中治療室などで循環器・ 呼吸器・血液浄化の領域の業務に従事していた			

《授業科目における学習内容》

生体機能代行装置としての人工心肺装置を理解し、基本となるパーツの物理的な特性を理解する。 また、回路を構成する医療用具を用いそれらの特性を知り、実際に組み立て操作を行う。

《成績評価の方法と基準》

定期試験:80%(30%:前期+50%:後期),課題レポート提出などを含む平常点(20%:通年)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

臨床工学技士標準テキスト第3版 , CE技術シリーズ 人工心肺 , 病気が見える2 第4版

《授業外における学習方法》

1年次の解剖学・生理学・病態と治療での知識の結び付けを確認するため1年次の 2年次前期にて行う生体機能代行装置学Ⅱにおいて使用した教材の見直しや1年次の形態機能学・生理学等の見直しを行う

《履修に当たっての留意点》

循環器病変からなる代行装置学のため、1年次の生理学・解剖学と病態と治療などの講義を見直しを行い、病態と治療の関連 を確認しながら講義にて確認する

授 方	業の 法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
	講義演	授業を 通じての 到達目標	循環器系の解剖と生理が理解・説明できる	臨床工学技士標 準テキスト第3版	1年次の形態機能学・病	
1 🗓	個習形式	各コマに おける 授業予定	循環器系の解剖と生理	病気が見える 2 第4版	態と治療 I 内の循環器 領域の復習	
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	循環器系の病態が理解でき説明できる	臨床工学技士標 準テキスト第3版	1年次の形態機能学・病	
2	個習形式	各コマに おける 授業予定	循環器系の病態・生理	病気が見える 2 第4版	態と治療 I 内の循環器 領域の復習	
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	血液ポンプ(ローラーポンプ)特性が理解でき説明できる	臨床工学技士標 準テキスト第3版	予習にてテキスト等を確	
3 II	興習形式	各コマに おける 授業予定	人工心肺の構成機器の機能・目的(血液ポンプ)①	CE技術シリーズ 人工心肺	認し、解らない箇所など 列挙しておく	
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	血液ポンプ (遠心ポンプ) 特性が理解でき説明できる	臨床工学技士標 準テキスト第3版	予習にてテキスト等を確	
4 回	澳習形式	各コマに おける 授業予定	人工心肺の構成機器の機能・目的(血液ポンプ)②	CE技術シリーズ 人工心肺	認し、解らない箇所など 列挙しておく	
第	講義沒	授業を 通じての 到達目標	人工肺や気泡除去フィルターの使用目的が理解でき説明できる	臨床工学技士標 準テキスト第3版	予習にてテキスト等を確	
5回	演習形式	各コマに おける 授業予定	人工心肺の構成機器の機能・目的(人工肺)①	CE技術シリーズ 人工心肺	認し、解らない箇所など 列挙しておく	

	業の 法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第	講義演習形式	授業を 通じての 到達目標	人工肺や気泡除去フィルターの特性が理解でき説明できる	臨床工学技士標 準テキスト第3版	予習にてテキスト等を確
6 □		各コマに おける 授業予定	人工心肺の構成機器の機能・目的(人工肺)②	CE技術シリーズ 人工心肺	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	体外循環にて使用する物品を理解し説明できる。	臨床工学技士標 準テキスト第3版	予習にてテキスト等を確
7 回	習形式	各コマに おける 授業予定	体外循環についての目的(その他のディバイス)①	CE技術シリーズ 人工心肺	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	体外循環にて使用する物品を理解し説明できる。	臨床工学技士標 準テキスト第3版	予習にてテキスト等を確
8 回	個習形式	各コマに おける 授業予定	体外循環についての目的(その他のディバイス)②	CE技術シリーズ 人工心肺	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	体外循環にて使用する物品を理解し説明できる。	臨床工学技士標 準テキスト第3版	予習にてテキスト等を確
9	習形式	各コマに おける 授業予定	体外循環についての目的(その他のディバイス)③	CE技術シリーズ 人工心肺	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義	授業を 通じての 到達目標	体外循環中の病態を理解し説明できる	臨床工学技士標準テキスト第3版	予習にてテキスト等を確
10	演習形式	各コマに おける 授業予定	人工心肺中の病態生理①	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義	授業を 通じての 到達目標	体外循環中の病態と検査値などが理解し説明できる	臨床工学技士標準テキスト第3版	予習にてテキスト等を確
11	演習形式	各コマに おける 授業予定	人工心肺中の病態生理②	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	体外循環中の総合的な生体反応を理解し説明できる	臨床工学技士標 準テキスト第3版	予習にてテキスト等を確
12	個習形式	各コマに おける 授業予定	人工心肺中の病態生理③	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	手術を行う患者環境について理解し説明できる	臨床工学技士標 準テキスト第3版	予習にてテキスト等を確
13 回	個習形式	各コマに おける 授業予定	人工心肺中の患者環境①	CE技術シリーズ 人工心肺	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	手術を行う患者環境について理解し説明できる	臨床工学技士標 準テキスト第3版	予習にてテキスト等を確
14	漢習形式	各コマに おける 授業予定	人工心肺中の患者環境②	CE技術シリーズ 人工心肺	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	体外循環時のモニタリングの目的と方法を理解し説明できる	臨床工学技士標 準テキスト第3版	予習にてテキスト等を確
15 回	演習形式	各コマに おける 授業予定	人工心肺中の周辺機器とその役割	CE技術シリーズ 人工心肺	認し、解らない箇所など 列挙しておく

	業の 法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	人工心肺装置の構成を理解し説明できる	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
16 回	興習形式	各コマに おける 授業予定	人工心肺装置の実際①	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
口	講義演習形式	授業を 通じての 到達目標	体外循環時に使用するディバイスが理解し説明できる	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
		各コマに おける 授業予定	人工心肺装置の実際②	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	人工心肺時のモニタリングの目的や項目を理解し説明できる	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
18 回	個習形式	各コマに おける 授業予定	人工心肺時のモニタリングと検査	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義	授業を 通じての 到達目標	心筋保護液の目的を理解し説明できる	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
19	演習形式	各コマに おける 授業予定	心筋保護法 ①	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義	授業を 通じての 到達目標	心筋保護液に使用される薬剤を理解し説明できる	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
20回	演習形式	各コマに おける 授業予定	心筋保護法 ②	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義	授業を 通じての 到達目標	弁膜症時の人工心肺中に使用するディバイスの目的が理解し説 明できる	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
21 回	演習形式	各コマに おける 授業予定	弁膜症の人工心肺 ①	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義	授業を 通じての 到達目標	弁膜症時の人工心肺中に使用するディバイスの目的が理解し説 明できる	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
22回	演習形式	各コマに おける 授業予定	弁膜症の人工心肺 ②	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義	授業を 通じての 到達目標	冠動脈疾患時の人工心肺中に使用するディバイスの目的が理 解し説明できる	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
23 回	演習形式	各コマに おける 授業予定	冠動脈疾患の人工心肺	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義演習形式	授業を 通じての 到達目標	大血管手術時の人工心肺中に使用するディバイスの目的が理 解し説明できる	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
24 回		各コマに おける 授業予定	大血管手術での人工心肺 ①	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第 25 回	講義	授業を 通じての 到達目標	大血管手術時の人工心肺中に使用するディバイスの目的が理 解し説明できる	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
	演習形式	各コマに おける 授業予定	大血管手術での人工心肺 ②	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく

	業の 法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 26	講義演	授業を 通じての 到達目標	小児・乳児の人工心肺中に使用するディバイスの目的が理解し 説明できる	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
26 回	個習形式	各コマに おける 授業予定	小児・乳児の人工心肺	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	補助循環の目的や方法を理解し説明できる	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
第 27 回	興習形式	各コマに おける 授業予定	補助循環 ①	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第 28	講義演	授業を 通じての 到達目標	補助循環の導入・離脱方法や使用ディバイスについて理解し説 明できる(PCPS)	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
28	個習形式	各コマに おける 授業予定	補助循環 ②	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	補助循環の導入・離脱方法や使用ディバイスについて理解し説明できる(IABP)	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
29	興習形式	各コマに おける 授業予定	補助循環 ③	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく
第	講義	授業を 通じての 到達目標	人工心肺での合併症などを理解し説明できる	CE技術シリーズ 人工心肺	予習にてテキスト等を確
30	演習形式	各コマに おける 授業予定	体外循環での合併症	病気が見える 2 第4版	認し、解らない箇所など 列挙しておく